

第 14 回製剤技術伝承実習講習会アンケート 2017 年 9 月

本講習会は、日本薬剤学会の事業のひとつとして行っています。貴重なご意見を今後の学会活動に反映させたいと存じますので、ご回答下さいますようお願い申し上げます。選択肢がある場合は番号を○で囲んでください。

A. 本講習会の総合的な印象は？

- 1. 大変参考になった 21
- 2. 参考になった 3
- 3. あまり参考にならなかった 0
- 4. ほとんど参考にならなかった 0

B. 本講習会の参加の発案は？

- 1. ご自身から 5
- 2. 上司、指導者などのすすめで 18
- 3. その他 1

C. 本講習会の開催を何で知りましたか？

- 1. ダイレクトメール 2
- 2. 学会ホームページ 9
- 3. 学会誌 () 0
- 4. その他 (*) 14

D. 本講習会に期待されたことは？

E. 今回の講習会について

- 1 会場： 1. 満足 23 2. 不満 1
(理由 *)
- 日時： 1. 満足 24 2. 不満 0
(希望日時)
- スケジュール： 1. 満足 24 2. 不満 0
(理由)

F. 年代は？

- 1. 20代 9
- 2. 30代 12
- 3. 40代 2
- 4. 50代以上 1

お住まいの都道府県は？
(*)

現在の担当業務は？
(*)

G. 所属している FG (フォーカスグループ) は何ですか？
(*)

C の 4

上司から：10、先輩から：1、社内メール：1、未記入：2

D

他社のノウハウを知る目的 自社で活かしたい (30代)
 原薬結晶同定で製薬企業様が実際に検討されている点、注意されている点、求められている点などの情報収集 (40代)
 実験手法ノウハウ、どのようなことを行っているかという情報 (20代)
 同業他社の取り組みを知る (情報収集) (30代)
 通常業務の中で役立つ内容があったり、今後関心を持てることがあれば良いなと思 (50代)
 実習を通じて業務に参考にできることを見いだすこと (40代)
 製剤研究における分析法の使われ方、その原理や使用上のノウハウの取得 (20代)
 今後自社で実施できるような情報、手法を学ぶこと (30代)
 実習でのノウハウ取得 (20代)
 実習課題 D の内容が仕事 (固形剤の処方設計) に活かせる (20代)
 先発メーカーにおける初期段階での医薬スクリーニング、加工の方法に興味があったので、良い機会だ (20代)
 原薬の物性評価のノウハウや新たな評価機器の情報 (30代)
 情報交換 (20代、30代)
 各企業が実務の上で重要視しているノウハウの習得 (20代)
 自分の仕事内容を考えるきっかけになったらと思 (30代)
 正直、少しでも多くのことを学べたら、と思っていたくらい (20代)
 実験する際に気をつけておくこと (ノウハウ) を知ること (30代)
 化合物の物性の制御 (30代)
 製剤の知識、技術の向上 (20代)
 固体分散体及び ASAP に関する情報収集 (30代)

E 会場

満足：駅から近く、アクセスが良い (30代)
 交通の便もよく、実験室もきれいだった (20代)
 準備が万端ですごかった (30代)
 お昼の充実 (20代)
 都内であるため (20代)
 不満：関西在住なので (滋賀 40代)

F 都道府県

大阪 5、静岡 4、埼玉 3、徳島 3、東京 3、富山 3、滋賀 1、千葉 1、兵庫 1

F 担当業務

CMC：2 (20代)、CMC 研究・分析法開発：1 (30代)、原薬プロセス研究：1 (30代)、処方設計：2 (30代)、原薬形態検討：1 (30代)、製剤設計：2 (20代、30代)、物性評価：3 (20代、30代)、製剤開発：3 (20代、30代)、製剤の処方検討：1 (20代)、固形製剤・処方設計～工業化検討：1 (30代)、原薬物性確認・安定性調査：1 (30代)、探索段階の化合物の塩結晶化・物性評価：1 (50代)、結晶化：1 (40代)、分析・物性評価：1 (40代)、製剤分析：1 (30代)、分析：1 (20代)、製剤設計・分析：1 (30代)

G FG (フォーカスグループ)

物性 3 (30代、40代)、内服固形剤(OTC)1 (20代)、開発初期処方 1 (20代)、なし・無回答 19

H. 各講義について

a. よくわかった b. 普通 c. わかりにくかった

1. 物性評価法総論

a. 20 b. 4 c. 0
(理由 *)

2. 医薬品開発における物性研究総論

a. 20 b. 3 c. 0 無回答 1
(理由 *)

3. 物性や薬物動態特性に問題を抱えた化合物の製

剤設計戦略と事例

a. 19 b. 4 c. 0 無回答 1
(理由 *)

H の 1

a : 大学講義と違い実務に沿った内容だったため (40 代)
総論として分かりやすかった。(50 代)
詳細な説明であった。(30 代)
どのような場合にどの手法が適しているか理解することができた。
(20 代)
よく見るデータがどのように測定されるか分かった。(20 代)
全体的によくわかった。(30 代)
多角的には評価方法を学ぶことができ、大変参考になった。(30 代)
物性評価の基礎がよくわかった。(20 代)
b : 内容が多かった。(20 代)
普段の業務内容から離れていたこともあり、理解するのに少々難しいところがあった。(20 代)
バルク特性の予測について詳細が知りたかった。(30 代)

H の 2

a : 丁寧な説明であった。(30 代)
製薬企業内部での大きな流れがよくわかった。(40 代)
物性評価の基礎を再確認することができ、より詳しく理解することができ、有意義だった。(50 代)
知りたい情報が整理されて、とても分かりやすかった。(30 代)
熱分析の基礎と事例がわかりやすかった。(20 代)
b : 普段の業務内容から離れていたこともあり、理解するのに少々難しいところがあった。(20 代)

H の 3

a : 今抱えている問題に近い話だったので、とても貴重な情報だった。
(30 代)
事例を具体的に講義していただき、大変興味深かった。(30 代)
CODES の機構に特に感銘を受けました。(20 代)
興味深いお話を聞くことができよかったです。(50 代)
事例が多く、理解しやすかった。(30 代)
b : 普段の業務内容から離れていたこともあり、理解するのに少々難しいところがあった。(20 代)
専門外のことなので、興味深く拝聴した。(30 代)
少し分野外で難しかったが、原薬結晶以外のアプローチも膨大な内容になることが分かった。(40 代)

I. 今後講習会でやってほしい講義内容がございましたらお書きください。

I

製剤工程におけるノウハウ (特に造粒) (20 代)
同じ内容でも十分価値あると感じた。(30 代)
処方設計の実例を増やしていただくと嬉しい。(20 代)
製剤について評価や設計に対する考え方 (30 代)
他のフェーズの内容も同様に実習形式でお願いしたい。(30 代)
塩 Screening の手法と塩決定の考え方 (20 代)

**J. その他、ご意見などを自由にお書きください。
(講義関係)**

J

すべての講義がわかりやすく、勉強になった。(30 代)
ぜひ社内にフィードバックしたい。学生の方ありがとうございます。
(30 代)
ある課題に対する各社間でのディスカッションがあっても面白いと思った。各社間での考え方、姿勢の違いが見えると思うので (40 代)
どの講義も実例をまじえて説明されたので、とてもわかりやすく、貴重な経験だと感じた。(30 代)
今後担当していく予定のテーマに関連する知識が習得でき、大変勉強になりました。ありがとうございました。(20 代)

K. 実習について

○ 実習 A 結晶化の基礎と多形解析への応用

- a. 実習テーマについて：1. 満足 **24** 2. 不満 **0**
(理由 *)
- b. 実習内容について： 1. 満足 **24** 2. 不満 **0**
(理由 *)
- c. 実習スケジュール： 1. 満足 **24** 2. 不満 **0**
(理由 *)

K の実習 A-a

満足：普段学べないことを知ることができて楽しかった。(20代)
知らなかったノウハウを学べたため。(30代)

K の実習 A-b

満足：かなり細かいことまで教えてくれたため。(30代)
参考になることがたくさんあったので、役立てていきたいと思う。(50代)
ノウハウも多く教えていただき参考になった。(20代)
他社のやり方、考え方に触れられてよかった。(30代)
目に見えてわかりやすい実験で楽しく参加できた。(20代)
非常に沢山のノウハウが詰まっていたためになった。(40代)
実験上の細かいノウハウを知ることができた。(20代)
普段の実験における条件についても教えていただき参考になった。(30代)
デモを通して細かなノウハウを学べた。(20代)

K の実習 A-c

満足：準備が整っていたため、かなりスムーズであった。(30代)

○ 実習 B 製剤設計を見据えた医薬品原薬の基礎物性評価

- a. 実習テーマ：1. 満足 **22** 2. 不満 **0** 無回答 **2**
(理由 *)
- b. 実習内容： 1. 満足 **23** 2. 不満 **0** 無回答 **1**
(理由 *)
- c. 実習スケジュール：1. 満足 **22** 2. 不満 **1** 無回答 **1**
(理由 *)

K の実習 B-a

満足：知りたかった情報を学べたため。(30代)

K の実習 B-b

満足：PXRD、DSC のサンプルののせ方が参考になった。(50代)
X線やTG、DSCについて学ぶ機会が欲しかったのでとてもためになった。(20代)
各分析の成否をにぎる部分を教えてもらえた。(40代)
小スケールでの実験について創意工夫を知ることができた。(20代)
多形評価の仕方を今まで見ていない部分が多くあり、参考になった。(30代)
知らなかった細かいノウハウを知れたため。(30代)

K の実習 B-c

満足：粉末 X 線ののせ方のノウハウがわかってよかった。(30代)
手を動かすところが多く、よかった。(30代)
不満：もう少しじっくりやりたかった。(40代)

○ 実習 C 難溶性化合物の固体分散体化における高分子スクリーニング

- a. 実習テーマについて：1. 満足 **24** 2. 不満 **0**
(理由 *)
- b. 実習内容について： 1. 満足 **24** 2. 不満 **0**
(理由 *)
- c. 実習スケジュール： 1. 満足 **24** 2. 不満 **0**
(理由 *)

K の実習 C-a

満足：今の仕事に直結しつつ、やったことのない実験であったため。(20代)
固体分散体の基礎から作成のコツまで詳しく知ることができた。(20代)
固体分散体の実際の作り方を学べ、イメージができてよかった。(30代)

K の実習 C-b

満足：懸濁液調製のノウハウを学べた。(20代)
評価手法については自社でも取り入れてみたいと感じた。(30代)
実際に使用している機械を知れてよかった。(30代)

K の実習 C-c

満足：短い時間の中、いろいろな情報を詰め込んでくれていっぱい学べた。(30代)

第 14 回製剤技術伝承実習講習会アンケート 2017 年 9 月

○ 実習 D 原薬・製剤の短期安定性リスク評価

a. 実習テーマについて：1. 満足 24 2. 不満 0
(理由 *)

b. 実習内容： 1. 満足 23 2. 不満 0 無回答 1
(理由 *)

c. 実習スケジュール：1. 満足 24 2. 不満 0
(理由 *)

K の実習 D-a

満足：初めて聞くことばかりで興味深い内容だった。(20 代)
自社とアプローチが同じ点、異なる点が学べてよかった。(30 代)
他社の取り組みの一例を知れてよかった。(30 代)

K の実習 D-b

満足：ソフトを使ってみたいが、使う自信がわからなかった。(30 代)
最新の機器を実際に触れることができてよかった。(20 代)
安定性に関する業務は現在は行っていないが、参考にしたいと思うことばかりだったので、関係者に伝えたいと思う。(50 代)
短期の安定性予測が新鮮だった。(20 代)
短期間での評価、特に包剤の選択を含めたリスク評価は有用だと思った。(30 代)

K の実習 D-c

満足：もう少しシミュレーションの詳しい部分を知りたかった。(30 代)
ほぼ時間通りに終わったため。(30 代)

L. 展示について

お気づきの点、ご要望などございましたら、お書きく

L

スケジュールがタイトだったため、展示をゆっくりと見る時間がとれなかった。(20 代)
事前に展示のプレゼンがあったのはとても良いと思った。行くべきブースのめどがついたので。(40 代)
気になるものがいくつかあったので調べてみようと思う。(50 代)
実習と展示が近いのはよかった。気軽に見やすいと思う。(20 代)
興味のある商品が多数で参考になった。(20 代)
あまり展示を見る時間がなく、残念だった。(30 代、40 代)

ださい。

M. 今後講習会でやってほしい実習内容がございましたらお書きください。

M

製剤設計（造粒、打錠）の課題解決、ノウハウの共有等 (20 代)
製剤の製法なども今回のような内容で実施をお願いしたい。(30 代)
最新の物性評価法の応用方法 (30 代)
製剤設計（DDS）の話に興味あり (30 代)
各社のシミュレーションを学びたい。(30 代)

N. その他、ご意見などを自由にお書きください。
(実習関係)

N

実験のノウハウを知れたのがとてもよかった。(30 代)
講義だけでなく、実習という形が入ることがよかった。(30 代)
どのテーマもノウハウが詰まっており、今後非常に役立つ内容だった。(20 代)
実習 A-D の中で希望選択して、じっくり受講できる内容にさせていただけると充実感があがったと思った。(40 代)
各社のノウハウや機器などを知る良い機会となった。同様の内容で来年以降も実施してほしい。(30 代)
2 日間、大変お世話になりました。物性評価は普通の業務であまり行っていませんでしたが、今後必ず活かせると思感しました。機会がありましたら、またよろしく願いいたします。(20 代)
2 日間、大変お疲れ様でした。正直なところ、とても疲れましたが、とても有意義な時間を過ごさせてもらいました。ありがとうございます。(50 代)